

尾鷲市（三重県尾鷲市）

R5補正
R6当初

46

背景・課題

三重県尾鷲市は、急峻な地形と農家の高齢化等が相まって耕作放棄された農地が増加している。

そこで市内農業者や地域内外の事業者・住民を巻き込んで、環境に配慮した有機農業を推進し、農業生産性の向上と農業所得の増加を図り、持続可能な地域農業を確立し、耕作放棄地の解消を図ることを目指している。

令和6年1月には、尾鷲市が「漁業と林業と有機農業のまち」として更なる発展を遂げるため、オーガニックビレッジ宣言を行った。

成果目標

- 有機農業面積 5.2ha (R3) ⇒ 6.3ha(R9)
- 有機農業者数 1名 (R3) ⇒ 4名(R9)
- 有機農産物の販売量 60t (R3) ⇒ 68t (R9)

主な取組内容

取組3年目の令和6年度は、令和4年度に策定した有機農業実施計画に基づき以下の取組を実施。

- 生産：専門家による栽培技術指導（現地＋オンライン）
地域の実情にあったスマート農機具の試作・検証
新たな作物の栽培試験 等
- 流通：新規販路の試験販売
収穫物の貯蔵試験
学校給食に適したカットフルーツの試作
都市部でのプロモーション活動によるPR 等
- 消費：学校給食への食材提供
中学校での農業体験事業の実施
家庭菜園者向け有機農業講習会の開催
有機農業イベントの開催 等



尾鷲市

構 成 員

尾鷲市、農業者、三重県尾鷲農林事務所 等

品 目

果樹、露地野菜



特産の甘夏



オーガニックビレッジ宣言記念式典



栽培技術指導



学校給食に適したカットフルーツの試作



有機農業イベント（マルシェ等）の開催

普及に向けた課題

引き続き、有機農業実施計画に基づく生産・加工・流通・消費の各段階の取組を計画的に実施する。特に、販路の確保が課題であるため、更なる学校給食市場への参入、都市部でのプロモーション活動を行っていく。これらの取組を通じて販路の拡大を図り、農業所得の増加に力を入れ、持続可能な地域農業の確立を目指す。

問い合わせ先

尾鷲市水産農林課農林振興係
TEL：0597-23-8224